

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	①時間帯によって玄関が施錠されており、入居者が自由に外出できない。 ②身体拘束をしないケアの実践について職員全員へ 周知できていない	・身体拘束による身体的・精神的弊害について職員全員が的確に述べるができる。 ・玄関を開錠する時間が増加する。 ・入居者と職員が共に外出する機会が増加する。	・身体拘束適正化に向けた施設内研修開催 ・委員会を通し身体拘束適正化に向けての取り組みについて検討し運営推進会議で報告。 ・身体拘束適正化に向けた取り組みについて入居者及び家族と情報共有する。	12ヶ月
2	35	①緊急時対応の知識・技術不足 ②風水害、地震想定避難訓練が行えていない。	・基本的な緊急時対応の知識・技術を職員全員が周知できる。 ・風水害対策マニュアルが理解できる。 ・風水害、地震想定避難訓練を1度は参加できる。	・緊急時対応施設内研修 1回/年以上 ・風水害対策委員会(1回/年以上)を開催し風水害マニュアルの改訂及び風水害対策について検討する。 ・風水害、地震想定避難訓練 1回/年 ・風水害、地震時の非常食・物品確保	6ヶ月
3	8	日常生活自立支援事業や成年後見制度の周知徹底が図れていない。	・日常生活自立支援事業及び成年後見制度について理解できる。	・成年後見制度及び日常生活自立支援事業の施設内研修を開催させていただきます。1回/年 ・成年後見制度及び日常生活自立支援事業外部研修への参加させていただきます。	6ヶ月
4	4	①運営推進会議の内容を利用者及びその家族に公開できていない。 ②運営推進会議を活かした取り組みが不十分である。	・運営推進会議の内容を利用者及び家族と共有できる。 ・運営推進会議で得られた委員からの助言・指導を計画に取り入れ評価・修正し、サービスの質の向上に繋げることができる。	・運営推進会議の議事録を法人ホームページに掲載する。また、掲載することを事前に入居者及びご家族に報告する。 ・運営推進会議推進委員から得られた助言・指導をプランに反映、評価し運営推進会議で報告する。	6ヶ月
5	2	自施設の活動紹介や近隣住民、自治会との交流が希薄である。	・ボランティアの積極的な活用 ・自治体及び地域の学校との交流強化	・音楽、舞踊等、1年を通して楽しんで頂けるようボランティア行事を増やす。 ・四季の行事を通して自治会との交流を図る。 ・認知症カフェ等への地域の取組みにご家族や入居者に参加して頂きます。	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。